

- 3) 浅田卓(1977)南淡町大日ダムでクロコノマチョウ採集, PARNASSIUS ㊟18
- 4) 堀田久(1978)洲本市内でクロコノマチョウを採集, 昆虫と自然 13 (13)
- 5) 浅田卓(1980)津名郡にてクロコノマチョウ採集, PARNASSIUS ㊟22
- 6) 浅田卓(1980)コノマチョウ属2種の採集記録について, PARNASSIUS ㊟23
- 7) 川副昭人・若林守男(1976)原色日本蝶類図鑑, 保育社・大阪
- 8) 福田晴夫ほか(1972)原色日本昆虫生態図鑑(Ⅳ)チョウ編, 保育社・大阪

### スミナガシの第3化について

スミナガシ *Dichorragia nesimachus* は, 本州においては年2回の発生が普通である。

筆者は本年(1980年)8月21日, 洲本市三熊山で本種の1令および2令幼虫数頭を採集し, ヤマビワの葉を与えて飼育していたが, 10月1日に第3化のものが羽化したので報告しておく。なお, 同じ頃蛹化した他の蛹はそのまま越冬中である。

#### 第3化の飼育記録

1980年8月23日 1眠起(2令幼虫)  
 8月27日 2眠起(3令幼虫)  
 8月31日 3眠起(4令幼虫)  
 9月5日 4眠起(5令幼虫)  
 9月18日 前蛹  
 9月19日 蛹化  
 10月1日 羽化

(堀田 久)